

しもつけ市民芸術文化祭を開催

「しもつけの文化を
発信しよう」を
テーマに市民文化祭が
開催されました

道の駅しもつけでの開会式を皮切りに、今年もそれぞれのサークルや団体が日頃の練習の成果を發揮し多くの人で賑わいました。

問い合わせ先
文化課 ☎(52) 1120



オープニング

10月16日を皮切りに多くのイベントが開催されました。

写真はオープニングイベントの様子。笛や太鼓で会場をにぎわしました。

結城紬実演

「カタン、カタン」と一定のリズムで生地が織り上げられていきます。今では数少なくなった結城紬の機織り(はたおり)の様子です。結城紬は栃木県・茨城県を主な生産の場とする絹織物でユネスコ無形文化遺産に登録され、国の重要無形文化財にも指定されています。糸つむぎから織りまで丹念に作られるため「親子3代長持ちする」と言われています。

展示

絵画や書道、フラワーアレンジメントなど多くの作品が展示され、来場者の目を楽せました。



舞台

歌謡、民謡はもちろん、合唱や大正琴、フォークやロックなど幅広い音楽が世代を超えて奏でられました。グリのムの館では「グリム音楽祭」として管弦楽やマリリンバ等が演奏されました。

囲碁・将棋大会

例年盛り上がっている囲碁、将棋大会。参加者の年齢や経験年数も幅広く人気のイベントとなっています。

日ごろ鍛えた腕試しに、と参加する方も多く、その一手一手に力が入ります。

